

1 番 図書館で、女の人が係員と貸し出し用 CD について話しています。

女: すみません。子供が好きそうな歌の CD を探してるんですけど。この 4 月に小学校に入ったばかりの子なんです。

男: えーっと、こちらが子供向けの CD コーナーです。「みんなで歌おう」っていう CD が人気があるんですが、えーっと、あー、あいにく「みんなで歌おう」はいま、貸し出し中ですね。

女: そうですか。男: えーっと、それから、こちらの「懐かしい子供の歌」は、昔懐かしい、小さいお子さん向けの歌ですね。それと、こちらの「アニメの歌」は、テレビの人気アニメの歌を集めたものです。

女: へー、いろいろあるんですね。息子には、アニメより、私が子供のころ歌ったような歌を聞かせたいですね。

男: あーあと、いろんな国の子供の歌を集めた CD もありますよ。「世界の子供の歌」っていうんですが、こちらです。

女: あー、でもこれ外国語なんですね、やっぱりさっきのにします。

女の人は、今日、どの CD を借りますか。

1. 「みんなで歌おう」
2. 「懐かしい子供の歌」
3. 「アニメの歌」
4. 「世界の子供の歌」

正解: 2

2 番 学生二人が調査の方法について、先生に相談しています。

男 1: あもう、先生、ちょっとご相談したいんですが、いまよろしいでしょうか。

男 2: うん、いいよ。

男 1: あもう、僕たち二人、子供たちが社会をどう見てるのかってテーマで調査することになってるんですけど。

男 2: ああ、そうだったね。で？

女: 小学三年生にインタビューして、データを取る予定なんです。

男 2: うん。

女: それで、インタビューの仕方なんです、小学生一人が初対面の私たち二人と話すんだと、たぶん緊張しちゃってなかなか話せないと思うんですね。それで、お父さんかお母さんをお願いして、一緒にいてもらったらどうかなって思うんですけど。

男 1: でも僕は、親の前だと格好つけちゃって、なんかわざといいことだけ言ったりするんじゃないかと思うんです。緊張するかもしれないけど、一人のほうが正確なデータが取れるんじゃないかと思って、ちょっと意見が分かれて困ってるんですけど。

女: あと、いつも一緒にいる小学校の先生から質問してもらっても考えたんですけど。

男 2: うーん……うん、発想変えてみたらどうかな。一人ずつインタビューしなくちゃいけないの？

男 1: いいえ、そんなことは。

女: あ、そうか。友達同士何人かで話してもらってもいいか。そのほうが率直な意見が聞けるんじゃない？

男 1: ああ、一人に拘らなくてもいいのか。

男 2: じゃあ、その線で考えてみたら？

女: はい。

学生二人はどのように小学生から話を聞きますか。

1. 一人ずつ話を聞く
2. 親と一緒にいてもらう

3. 先生から質問してもらう

4. グループになって話してもらう

正解:4

3 番 母親と姉と弟が語学留学について話しています。

男:お母さん、夏休みの語学留学のことだけど、大学で、パンフレットもらってきたんだ。

女:あら、そう。

男:うん。この学校、去年お姉ちゃんが行ったところだよ。ね、どうだった？

女:うん、よかったよ。会話の実践クラスが充実してるんだよね。

男:うん、僕もそれがいいなと思って。

女:いいんじゃない？期間はどのくらいなの？

男:いろいろあって、2 週間と 3 週間と 4 週間。あと、一番長いのが 6 週間っていうコース。でも、夏休みはサークルとかアルバイトとかほかにもいろいろあるし。2 週間か 3 週間のにしようと思って。

女2:それじゃ短いんじゃない？せっかく行くんだから、もっと長いのにしたら？

男:うーん。確かに、2 週間じゃちょっと物足りないかもしれないから、3 週間にしようかなあ。

女2:私も 3 週間だったけど、すごくあつという間だったよ。慣れてきたなと思った頃に、帰らなきゃいけなくなって。もっと長いのにすればよかったと思った。4 週間にしたら？

男:ええ？そういうもんか。

女:ちゃんと勉強したいんだったら、6 週間でも短いぐらいでしょう。一番長いのにしたら？

男:勉強する気はあるけど、いろいろ忙しいんだよ。6 週間もいたら、後期の授業も始まっちゃうし。じゃあ、経験者のお勧めに従うとしよう。

弟は何週間のコースに申し込みますか。

1. 2週間のコース

2. 3週間のコース

3. 4週間のコース

4. 6週間のコース

正解:3

4 番 海外でホームステイをする予定の息子が両親とお土産について話しています。

息子:ホームステイの家の人には、何がいいかな。

父:そうだな。まあありがちだけど、日本的なものって、おせんべいとかかな。

息子:それはもう買ったんだけど。一か月もお世話になるから、なんかもっと形に残るものをもって思って。

父:じゃ、身につけるものなんかどうかな。和風のスカーフとか。絹の。

母:そういうものは好みがあるからね。

息子:せっかくあげても使ってもらえないとね。

母：あ、うちにあるようなきのサラダボールは？温かみがあって、素敵じゃない？お箸なんかもいいけど、使わないかもしれないからね。

息子：そうだね。食事の時に使うものだったら、家族のみなさんへのお土産になるね。

父：それなら、陶器でできた和風のコーヒーカップとかもいいんじゃないか？なかなかおしゃれなのはあるよ、最近は。

母：ん～それもいいけど、持っていく時に割れないか心配ね。

息子：確かにね。割れちゃうと残念だし。じゃ、さっそくデパートで探してみるよ。

息子はどんなお土産を探すことにしましたか。

1. 絹のスカーフ 2. きのサラダボール 3. 箸のセット 4. 陶器のコーヒーカップ

正解：2

5 番 大学で男の学生と女の学生が授業案内を見ながら、授業について話しています。

男：授業、どれ取るか決めた？

女：いいえ、まだ迷ってるんです。専門的なことが学べて、発表とか、討論とか、参加型の授業を受けたいなあと考えて、受講生はできるだけ少ない科目がいいんですが。先輩、この4人の先生の授業について、知ってますか？

男：うん。佐藤先生の授業は専門的な内容に入る前の基礎固めがきっちりできる授業だね。関心あることを調べて、発表もしたなあ。人数制限はないから、僕の場合は結構いっぱい取ってたよ。

女：ええ？

男：で、山本先生の授業は基礎知識があることが前提になってて、より専門性を深められる授業だったよ。毎回、授業の最初に少し先生の講義があるけど、その後はグループ討論で、いつも何かのテーマについて話し合うんだ。受講者が少なく、和やかな雰囲気だよ。で、本田先生の授業は、いろんな論文を読んでいくんだ。学生が資料を用意して、順に発表していく授業。ただ、毎年40人ぐらいは受講するみたいだね。

女：40人もですか。

男：うん。あと、鈴木先生の授業は、先生が毎回解説しながら、専門書を読む授業。まあ、学生が中心になってするような活動はないんだけど、先生は少人数で読みたいっていう方針で、学生は毎年10人以下だよ。

女：そうですか。専門的で、話し合いが中心だし、この授業がいいですね。人数も少ないようですし。

女の学生はどの授業を受けることにしましたか。

1 佐藤先生の授業 2 山本先生の授業 3 本田先生の授業 4 鈴木先生の授業

正解：2

6 番 パン屋で、店長と店員二人が、駐車場について話しています。

店長：最近、お客さんが増えて嬉しいんだけど、駐車場が込んで困るって苦情が来ているんだ。何かいい方法はないかな。

女の店員：でも、駐車場、お店の横に5台分ありますよね、パン屋さんにこんなに駐車場があるの、珍しいほうだと思うんですけど。

男の店員：道の向こう側にある空き地、あそこを借りて、うちの駐車場にしたらどうですか。

店長:うん、でも途中を借りるのはかなり費用がかかるからなあ。

男の店員:じゃあ、今の駐車場は余裕を持って作られてるから、1台分のスペースを少し狭くして、もう1台とめられるようにするとか。

店長:1台でも増えるのはいいね。でも、お客さんの安全のことを考えるとどうだろうね。

女の店員:あもう、今、私たち店員が会計の後、レジでパンを1つずつ袋に入れてますよね。

男の店員:ああ、あれ、時間かかるから、込める時はお客さん待たせちゃうよね。

女の店員:はい、お店が忙しくなる時間って限られているので、その時間は事前にパンを袋に入れて、棚に並べておいたらどうでしょう。会計の時間が短くなったら、お客さんの流れがよくなって、駐車場も混雑しなくなると思うんですけど。

店長:ああ、それいいね。

女の店員:あっ、それから、今レジは一台しかないですけど、それを二台にすれば、もっとスムーズに会計できると思います。

店長:うん。でもそうすると、レジをもう一台買う必要があるからね。うん、お客さんの安全も考えて、経費も負担にならないってことを考えると、さっきの案かな。取り組めるところから始めようか。

問題を解決するために、どうすることにしましたか。

- 1 空き地に新しい駐車場を作る
- 2 今の駐車場にとめられる車の数を増やす
- 3 パンを袋詰めしてから、棚に並べる
- 4 レジの台数を増やす

正解:3

7番 タクシー会社の経営者と2人の社員が話しています。

経営者:最近、売り上げが今一つなんで、何か新しいサービスを始めようと思っているんだが、現場を知っている君たち運転手に意見を聞きたくてね。何かいいサービスないかな。

社員1:うん。そうですね。お墓参りへ行くお客さんの送迎をすることがあるんですが、お墓参りをされるお客さんはお墓の掃除をすることが多いんです。高齢の方も多いので、送迎とお墓の掃除の手伝いをセットにしてみてもどうでしょうか。

社員2:でも、どの程度需要が期待できるでしょうか。

経営者:そうだね。お墓参りはそうしょっちゅう行くものでもないし。

社員1:それじゃ、お客さんをスーパーやデパートまでご案内するだけじゃなくて、買い物のお手伝いをするというのは需要があると思います。お年寄り重い荷物を持つのも大変でしょうから。

経営者:それだったら一年中利用してもらえそうだね。

社員2:高齢化社会という点では、介護が必要な人も外に出かけられるよう、タクシーの乗り降りや車椅子での移動のお手伝いといったサービスはどうでしょうか。運転手は研修を受ける必要があるかと思いますが。

経営者:確かにそういったサービスがあると、高齢の方も安心だね。ただ研修には時間がかかりそうだな。

社員2:そうですか。あと、以前に比べて、外国のお客さんが増えています。運転手の語学研修などを行って、外国語で案内できると喜ばれると思います。

社員1:うん。それは成果が出るまで時間がかかると思います。

経営者: そうだね。長期的には運転手の技術や能力を磨いていく必要があるけど、今回はすぐ取りかかれて、需要の広がり期待できるものにしよう。

今回、どのサービスをすることになりましたか。

- 1 お墓の掃除を手伝うサービス
- 2 買い物を手伝うサービス
- 3 高齢者を介護するサービス
- 4 外国語で案内するサービス

正解: 2

8 番 男の人と女の人が犬を連れていく公園について話しています。

男: 田中さんって犬飼ってるよね。

女: うん。男: うちも犬を飼い始めたんだけど、まだ小さくて家の近所くらいしか散歩したことがないから、犬を連れて行くのにいい公園を探してるんだ。この近くでいいところ知らない？

女: まだ小さいんだったら、怖がるといけないから、人が少なく、大きい犬があまりいないところがいいよね。そうだなあ。ここからすぐの緑公園は広々してて、芝生も整備されてるし、人が少なく散歩しやすいよ。後、東公園の散歩コースも木や花が多くて、すごく気持ちいいよ。東公園は散歩している人がいるから、大型の犬だと連れて行くのはちょっと悪いかなと思うかもしれないけど、小さい犬なら大丈夫じゃない？

男: へえ、よさそうだね。

女: 今言った二つの公園はずっと犬を繋いでないとだめだけど、ちょっと離れていてもよければ、桜公園と西公園に犬を放して遊ばせられるスペースがあるよ。両方ともスペースを使うには登録が必要なんだけどね。

男: そんなスペースあるんだ。

女: うん。桜公園は使用料がかかるけど、スタッフがちゃんといるし、犬の大きさによって場所も分かれてるから、小さい犬でも、自由に走り回れるよ。西公園は無料だけど、大きい犬も小さい犬も同じ場所なんだ。

男: へえ、いろんなところがあるんだね。放して自由に遊ばせたことまだないから、試してみたいなあ。週末にでも小さい犬だけで遊べるほうに行ってみるよ。ありがとう。

男の人はどの公園に犬を連れて行くことにしましたか。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 緑公園 | 2 東公園 | 3 桜公園 | 4 西公園 |
|-------|-------|-------|-------|

正解: 3

9 番 母親と子供二人が父親への退職祝いについて話しています。

女 1: 来月お父さん 60 歳で退職だから、みなさんでお祝いしましょうよ。何かお父さんが喜んでくれるようないいアイデアはない？

男: お父さん、これまで仕事が忙しかったからな。ありがちだけど、家族でのんびり過ごせるように旅行はどうか。国内で三四泊するとか、いい思い出になると思うよ。

女 1: そうね。

男: どうせだったら、海外にする？ 家族で海外旅行なんて行ったことないし、せっかくだから。

女 1: 国内ならともかく、今から海外はちょっとね。もう来月だから。

女 2: うん、私は形に残るものがないと思うな。カメラを送るのはどう？ お父さん、そろそろ新しいのがほしいって言ってたよ。

女1: 那样的ば、パンフレット取り寄せてたみたい。

女2: じゃ、もう自分で買っちゃってるかもしれないね。記念だから、写真館で家族で写真を撮るのもいいんじゃない? きちゃんと撮ってもらうの。

男: 家族写真なら、旅行中にだって撮れるよ。

女1: 確かにそうね。お父さん撮るのは好きでも、改まって撮られるのは恥ずかしがるだろうから、喜ばないと思うわ。

女2: それもそうか。

女1: いい機会だから、家族の思い出を増やしましょう。

父親への退職祝いに何をすることにしましたか。

- 1 家族で国内旅行をする
- 2 家族で海外旅行をする
- 3 カメラをプレゼントする
- 4 写真館で記念写真を撮る

正解: 1

10 番 男の学生と女の学生がサッカーの練習をする場所について相談しています。

男: 本田さん、来月大学のグラウンドが使えない日だけど、代替りの練習場見つかった? できれば、夕方以降もできるようにナイター設備が整っているところ。

女: あ、はい。照明設備があるところですね。使用料は2万円以内、できれば大学の近くでということでしたね。4つピックアップしました。一つ目は「緑サッカー場」、ここは照明付きで、値段も一万二千元、大学からも近いです。利用できるかどうかは抽選で決めるそうです。翌月分を毎月下旬に決めるので、抽選はもう少し先になりますね。

男: そっか、抽選結果が出るまで使えるかわからないんだ。

女: はい、それから、「黒岩サッカー場」も一万五千元と安いですが、照明はないんですが、ただ、ここは大学からは近いですし、予約が先着順で使用する日はあいてました。

男: 今すぐ場所を確保できるってのはいいね。

女: はい。後2つも今あいてるんですが、予算は超えちゃうんです。ええと、「青井クラブ」は二万二千元です。ナイター設備が完備されていますし、昨年出来たばかりで、新しくいい施設です。ただ、大学から歩いていけないことはないんですが、少し距離はありますね。ええと、あと、学校のすぐ裏にある「赤井公園」は照明付きで二万五千元です。どうしましょうか。

男: そうか。やっぱり日が暮れてからも練習できたほうがいいなあ。

女: そうですね。

男: じゃ、今予約できるところで大学に近いほう、手続きしてくれる? 予算オーバーだけどうがない。どこの練習場を予約することになりましたか。

- 1 緑サッカー場
- 2 黒岩サッカー場
- 3 青井クラブ
- 4 赤井公園

正解: 4